

コミュニティサロンはつが第2回運営推進会議議事録

日時 平成29年4月29日(土) 14:00~15:00

場所 コミュニティサロンはつが フロア

出席者 利用者様: 1名

ご家族: 5名

地域住民代表: 2名 (梅自治会会長、梅地区民生委員)

南第2地域包括支援センター: 1名 (看護師)

知見を有する者: 1名 (ほほえみの家管理者)

(出席予定10名中10名出席)

コミュニティサロンはつが: 施設長 菅原 圭

管理者 成田 元 (議事録作成)

介護職 河原 彰子

会議概要

1. 開会の辞

施設長は定刻になったので、各出席者に本日の出席を謝し開会を宣した。

2. 代表からのご挨拶 (代読)

土谷代表欠席の為、施設長が土谷代表からのご挨拶を代読。

3. 自己紹介

施設長は土谷代表挨拶(代読)終了後、本日出席者の自己紹介を行う。

施設長は議事の司会及び書記の立候補を募る。立候補なしであった為、司会を菅原施設長、書記を成田管理者に選出。

施設長は配布資料の確認をした後、会議次第に基づき報告説明を行った。

4. この会の趣旨説明

司会は昨年度より半年に一回以上、運営推進会議開催が義務付けられた事を説明し、趣旨・諸注意事項の説明を行う。

5. はつがの運営方針や特色

(1) はつがの活動紹介

: 成田管理者よりはつがの活動をスライドショーにて報告。

さをり展見学・大正琴コンサート・戎参り・節分・観梅・サンキューイベント(美化活動)・桜花見・非常災害避難訓練・誕生会・日々の様子を紹介。

(2) 地域活動紹介

: 美化活動・消防訓練・非常災害避難訓練の紹介。

6. 運営状況

(1) 施設長より当施設通所・退所者の報告。退所理由・行き先を補足。

- (2) 当施設利用者の介護度について報告。
- (3) はつが職員紹介。
- (4) 課題。祝日勤務の職員が不足している事を報告。祝日勤務できる方(学生可)がいれば紹介して下さる様、願います。
- (5) 施設長が今年度4月より常勤から非常勤(週3~4日)に勤務形態を変更。理由は、施設長の体調と当施設の人件費の両面。不行き届きな事が出てくる可能性がある事を説明。

7. ご意見・ご感想・ご質問

懇談形式で意見情報等の交換を行った要旨は以下の通り。

: お弁当が変わって、皆さんの反応はどうか？

→概ね好評。献立によっては残される方あり。

: プリントや脳の体操をしてみてはどうか？

→プリントや脳の体操をする時もあるがスリーA方式に則って行なっている。スリーA方式では、「明るく・頭をつかって・あきらめない」をモットーにして、どの活動も楽しんで脳活性化プログラムを行っている。プリントや頭の体操だけでなく、散歩はとても良い頭の体操になる。散歩は雨の日以外は毎日行なっている。季節の移り変わりを肌で感じ、季節の花や自然の生き物を眺める事は脳活性化にはとても良い活動になる。美化活動も脳活性化にはとても良い活動。

→たくさんの施設を見学してきたが、毎日、散歩をしている施設は見たことがない。美化活動までする施設は皆無なので素晴らしい。

: ゴミ拾いをしている事は知らなかった。

→美化活動は堺市まち美化促進プログラム(アドプト制度)で行なっている。府道かつらぎ線(天神橋~井尻橋間)の東側歩道をお願いされている。月1回以上、延べ人数5人以上で行なっている。天候が良い時に無理なく行っている(猛暑・極寒日は控えている)。

: 保健師よりお口のケアの案内。

→うがいも認知症進行予防の体操になっていること補足。

8. 閉会の辞

その他特に課題・疑問の発言等もなく、予定時間少し回った為、施設長は本日の出席に感謝し閉会を宣した。

なお、次回開催は平成29年10月を予定とした。